

仲まち新聞 2月 85号

食レク



初めに皆で歌を歌い、利用者さんがお菓子作りを手伝い、自分たちで作ったスイーツを頂きました。

レクリエーション



コロナ禍でドライブ等、なかなか外出が出来ない中、卓球や風船バレー等で身体を動かし、ストレスを発散しています。利用者さんのスポーツに取り組む真剣な表情が沢山見られました。

制作者：仲まちスタッフ

ホームページにもあります。 <http://www.murakami-kinenn.or.jp/swing/>

書初め・壁絵・貼り絵



年初めに皆さんと書初めをし、壁絵は利用者さんと共に作成しました。貼り絵は利用者さんの作品です。

2月の別名「如月」の由来は、まだ寒さが厳しい時期のため衣類を重ねて着る「衣更着（きさらぎ）」からついたという説があります。寒い冬が終わり春に向かって動き始める時期ですが未だに新型コロナウイルスに対する配慮が欠かせない日が続いています。

外出もままならない状況の中で当施設ではコロナ感染の状況を把握し対策を続けながら活動の機会をなるべく増やし楽しく元気に過ごせるようお手伝いしてまいりたいと思います。

